

外科・胸部外科・血管外科・泌尿器科で診療を受けられる患者さんへ

一般社団法人 National Clinical Database(NCD)の手術・治療情報
データベース事業への参加について

当院は、一般社団法人 National Clinical Database(NCD)が実施する手術・治療情報データベース事業に参加しています。この事業は、日本全国の手術・治療情報を登録し、集計・分析することで医療の質の向上に役立て、患者さんに最善の医療を提供するとともに、国民全体の福祉健康の増進に寄与することを目的としています。

現在、当院で登録を行っている診療科は、外科、胸部外科、血管外科、泌尿器科です。
趣旨をご理解の上、ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

1 NCDに登録する情報の内容

当院で行われた手術と治療に関する情報、手術や治療の効果やリスクを検証するための情報（年齢や身長、体重など）を登録します。NCDに患者さんのお名前を登録することではなく、氏名とは関係のないIDを用いて登録します。IDと患者さんを結びつける対応表は当院で厳重に管理し、NCDには提供しません。

2 登録する情報の管理・結果の公表

登録する情報は、それ自体で患者さん個人を容易に特定することはできないのですが、患者さんに関わる重要な情報ですので厳重に管理いたします。

当院及びNCDでは、登録する情報の管理にあたって、情報の取扱いや安全管理に関する法令や取決め（「個人情報の保護に関する法律」、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する 倫理指針」、「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンス」、「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」等）を遵守しています。

データの公表に当たっては、NCDが承認した情報のみが集計データとして公表されます。登録するデータがどなたのものであるか特定されることはありません。

3 登録の拒否や登録情報の確認

データを登録されたくない場合は、登録を拒否することができます。各診療科のスタッフにお伝えください。

また、登録されたご自身のデータの閲覧や削除を希望される場合も、各診療科のスタッフにお知らせください。

なお、登録を拒否されたり、閲覧・修正を希望されたりすることで、日常の診療等において患者さんが不利益を被ることは一切ございません。

4 NCD担当者の訪問による登録データ確認への協力

当院からNCDへ登録した情報が正しいかどうかを確認するため、NCDの担当者が患者さんのカルテや診療記録を閲覧することがあります。

当院がほかの調査に協力する際は、NCDの担当者で守秘義務に関する取決めを結び、患者さんとIDの対応表や氏名など患者さんを特定する情報を院外へ持ち出したり、口外したりすることは禁じます。

本事業への参加に関してご質問がある場合は、各診療科のスタッフにお伝えください。

また、より詳細な情報は一般社団法人 National Clinical Database(NCD)ホームページに掲載されていますので、そちらもご覧ください。

より多くの情報を収集、解析することで、データベースの正確性が向上し、有益な知見が得られることが期待されます。今後の医療の発展のためにも、1人でも多くの皆様のご協力をお願いいたします。

一般社団法人 National Clinical Database(NCD)ホームページ

<https://www.ncd.or.jp/>